

ほっかいどうの社会保障

2012年12月27日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

「医療を守れ」「介護の改善を」「生活保護基準」など 12月議会で社会保障関係の意見書採択広がる 各地でも請願や陳情を！

自治体名	結果
1 札幌市	採択
2 江別市	審議されず
3 石狩市	採択
4 北広島市	趣旨採択
5 千歳市	採択
6 恵庭市	不採択
7 当別町	委員会付託
8 新篠津村	採択
9 月形町	採択
10 芦別町	採択
11 赤平市	不採択
12 砂川市	採択
13 歌志内市	採択
14 上砂川町	継続審議
15 奈井江町	採択
16 日高町	採択
17 平取町	採択
18 新冠町	審議されず
19 様似町	審議されず
20 新ひだか町	審議されず
21 浦河町	採択
22 えりも町	審議されず
23 苫小牧市	継続審議

12月行われた道内の地方議会でも、社会保障関係の国への意見書の採択が行われています。田村新厚生労働大臣(写真)が「生活保護の段階的削減」を表明しました。新政権は、70～74歳の窓口負担を段階的に2倍にしていくことをはじめ、社会保障制度改革推進法で社会保障制度の解体を進めようとしています。



この間の社会保障改悪で必要な制度が利用できません。国の責任で社会保障を拡充することが必要です。社会保障拡充へ向けた国への意見書の請願や陳情を進めましょう。

「介護改善求める意見書」は、12自治体で採択

医労連などが行っている「安心できる介護制度を求める意見書は、これまで23議会に請願・陳情し、すでに12月議会で採択されています(勤医労FAXニュースより・左図)。

「生活保護基準」についての意見書も

芦別・旭川

芦別市議会では、憲法25条を踏まえた「生活保護基準の検討に関わる意見書」を採択。旭川市議会でも、基準の引き下げは、格差、貧困を一層拡大させ、国民生活に重大な影響を及ぼすと「生活保護基準の護持を求める意見書」を採択しています。

北海道議会在「道民の医療を守るための充実・強化を求める意見書」を採択

意見書では、「国においては、我が国のすぐれた国民皆保険の恒久的堅持並びに地域医療の再興ができるよう強く要望」しています。

●要望事項に、「医療の営利産業化へとつながるTPP交渉への参加断固反対すること」「医療における控除対象外消費税の解消を図ること」の他に、「社会保障・税一体改革の着実な実施」もあります。本文には「医療や介護の充実など先送りしている」との表記もあり、「一体改革」の本質をもっと知らせ、「改革」をやめさせ取り組みが必要がです。

地域に必要なベッド数を！ 看護師不足解決には労働環境改善必要！

道医療計画などに係る地域別意見交換会【道央区域】で意見だされる！



12月27日、医療計画など7つの計画の見直し・策定に係る地域別意見交換会【道央区域】が行われました。7つの計画(素案)について説明され、参加者から質問や意見が出されました。

【主な質問・意見】

- ・基準病床数は、既存の病床を下回り、ベッドを削減する方向 だが、地域の実情を踏まえた計画ではない。[国に対して、基準病床の設定は都道府県の判断にるように意見を提出すべし]
- ・2次医療圏の設定は、次期計画で見直しを検討とあるが、地域の意見を踏まえてほしい。
- ・2次医療圏ごとに、地方センター・地域センター病院が設定されているが、医療機能を満たしていないところもある。5年間で充実できるのか。
- ・看護師不足問題は、厳しい労働環境の改善が必要。道が医療機関に対して、労働条件の改善についても指導を。
- ・がん医療では、医療費などの相談も多い。経済的支援が必要。
- ・精神医療が強調されたが、ベッドは削減の方向。退院したくても地域に受け皿がなく、家族の負担は増えている。

- ① 新・北海道保健医療福祉計画[改定版]
- ② 北海道医療計画[改定版]
- ③ 北海道健康増進計画すこやか北海道21
- ④ 北海道がん対策推進計画
- ⑤ 北海道歯科保健医療推進計画
- ⑥ 第2期北海道医療費適正化計画
- ⑦ 第2期北海道自殺対策行動計画

地域医療と公立病院を守る北海道連絡会では、医療計画を中心に要望書をまとめ、道と懇談予定です。

北海道医療計画などのパブコメ実施中 道民の切実な声、願いを道へ届けましょう！

上記の計画に「北海道国民健康保険広域化等方針」「北海道障害者基本計画」も含め、1月13日までパブリックコメントを行っています。応募しましょう。

詳しくは道庁HPをご覧ください (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sum/keikaku.htm>)